

全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議

第30回勉強会

日時：2023年7月18日（火）14:30～16:45

場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）※オンライン（Teams）配信あり

- 次第：
1. 会長挨拶 豊田まちづくり株式会社 代表取締役 河木 照雄
 2. 来賓代表挨拶 国土交通省都市局まちづくり推進課長 喜多 功彦
 3. 基調講演 14:50～15:40

「これからの中心市街地活性化、まちづくり会社に求められるものは」

和歌山大学 副学長 足立 基浩（経済学部教授）

4. パネルディスカッション 15:45～16:45

「NEXT中心市街地活性化を考える中で重要なポイントとは」

○現状の中心市街地活性化の取組、まちづくり会社からの報告

○地域内でまちづくり会社が求められるもの

○まちづくり活動の財源

○まちづくり活動の人材

○質疑応答・まとめ

ファシリテーター 和歌山大学 副学長 足立 基浩（経済学部教授）

パネリスト 愛知県豊田市 豊田まちづくり株式会社 代表取締役 河木照雄

長野県佐久市 株式会社まちづくり佐久 代表取締役社長 阿部眞一

福井県福井市 まちづくり福井株式会社 会長 岩崎正夫

5. 国等からの情報提供 16:45～17:20

内閣府、参与会員3団体、日本商工会議所



← 会長挨拶
豊田まちづくり株式会社
代表取締役 河木 照雄様

当会員の持つ課題はそれぞれの組成目的によって大きく異なることから、1つのテーマに絞らず、分野別のテーマにおいて希望会員に対して勉強会を開催することの意義について説明がありました。
また、経済活動としてのお金を稼げるまちづくり、会議所や自治体とのつながりの必要性、会員同士の意見交換の重要性などのお話を頂戴いたしました。

来賓代表挨拶 →

国土交通省都市局
まちづくり推進課長 喜多 功彦 様

現在の政府および国都交通省におけるまちづくりや中心市街地活性化に対する考え方についてお話をいただきました。
中活法が改正されてから今日まで、都市の国際競争力や復興・防災まちづくりに成果を上げた一方、地方の中心市街地の活性化は様々な課題が残っていることから、経済産業省や各省庁との連携を強化して検討していること、成功事例と失敗事例をデータとしてまとめ分析していること、新しい産業に対応した製造業や観光業などの地域内循環型の稼げるまちづくりの必要性などについて説明があり、当会の会員との情報交換を役立てていくとのお話がありました。





← 足立先生の基調講演

足立先生がゼミで学生と取り組んだchat GPTを使った町おこし、空き店舗を使用したカフェビジネス、郊外と中心部の中間にある車庫を使った音楽イベントなどの今後のイベントの増加と必要性、ポストコロナ期の日本経済（地域経済の動向）や地方創生における地域内資金循環のフローカルファースト論、女性活躍のまちづくりや地方創生の必要性などのお話を頂戴いたしました。また、イギリス事例を踏まえた日本の経済政策やまちづくりの比較、中心市街地活性化へのアプローチの違い、中心市街地活性化の理念（持続可能な都市づくりなど）の重要性について教示いただきました。

パネルディスカッション →

ファシリテーターを足立先生、パネリストは当会の会長と副会長2名を合わせた3名で「NEXT中心市街地活性化を考える中で重要なポイントとは」をテーマにパネルディスカッションが開催されました。各パネリストの中心市街地の状況やまちづくりへの取組事例の紹介を踏まえ、まちづくりに求められていること、財源や人材問題について議論がありました。特に“稼げるまちづくり”については、参加者からも質問があり、その関心の高さが伺われる内容となりました。





全国中心市街地活性化 まちづくり連絡会議

交流会

日 時：2023 年 7 月 18 日（火）
17：30～19：00

場 所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）

